



勉強が楽しい！  
呉竹学園で学び始めて、  
私は変わりました。

合田 玲子さん 鍼灸科1部  
中学生の頃に読んだ、三国志に登場する鍼灸師への憧れから進路を決める。現在は勉強の楽しさに目覚め、クラスメートの支えや先生の励ましもあり充実した学校生活を送る。

今、私は人生の中で一番勉強をしています。学校の授業は、一つのことを広く深く探求できる楽しさがあります。たとえば興味のある科目を自由に選べる選択科目は、自分の進路に合わせて詳しく学べます。また東洋医学と西洋医学を同時に学べますし、応接から施術にいたるまであらゆる面で基礎力が身につくので、次の勉強にもやる気がわいてくるのです。私にとっていい施術者とは、いつも練習を忘れずに向上心を持ち続ける人。将来は高齢者や障がい者のような自分の力で外出しにくい方を訪ねて、心のこもった施術ができる人間になりたいと思っています。



INTERVIEW  
在校生インタビュー  
01

INTERVIEW  
卒業生インタビュー  
02

呉竹で学んで  
本当によかった。  
かけがえのない  
財産になった  
3年間に、心から  
満足しています。

会社を経営しながら、県のバレーボール協会や大学バレーボール部のトレーナーなどで医療に携わっています。呉竹学園の授業は密度が濃く、現在の現場での応急手当などは実習の内容で十分こなせています。また臨床実習で提出した各疾患のレポートは、仕事にそのまま生かせるほどです。先生方には熱心に指導していただき、今、充実した時間を過ごしているのもその時に養われた力の成果です。この道を目指す人々には、3年間は幸せを感じる仕事への種まき期間だというメッセージをおくります。がんばってください！

春山 将慶さん  
東京医療専門学校 鍼灸マッサージ科1997年卒  
本校 柔道整復科2012年卒  
株式会社RICO・RICO 代表取締役社長  
新たなスキルを学ぶために、本校に1期生として入学。関わるすべての人に幸せになってほしいという願いから、接骨院やデイサービスなど4事業を運営して活躍中。

